

ビジネスアイデアの概要

課題：
災害後の環境における生存者の迅速かつ安全な位置特定

この課題を解決するために：
自律型空中ロボットの事業化を目指す
ドローン+AI+UWBレーダー+バイオセンサー ⇔ 救助ドローン

→ 特に従来の搜索手法が制限される倒壊構造物の下において。

→ 瓦礫下の生存者を発見するための災害環境に特化

ビジネスアイデアを事業化するための課題

1. 救助ドローン+UWBレーダーによる 瓦礫下の生存者検出の有効性を検証（技術的実現可能性）
1. 救助機関・自治体を対象とした市場調査を実施 環太平洋火山帯の国々での展開を視野に入れる（経済的実現可能性）
2. センサーと自律航行機能を統合した 機能的なプロトタイプを開発

事業化の見通し

- 有効性を確認：UWBレーダーが制御環境下で壁越しの人物を検出
- 市場性を確認：災害対応・セキュリティ分野、官公庁・NGOにおける 迅速な生存者特定のニーズ
- プロトタイプ完成：UWBレーダーによる人物検出の機能プロトタイプを開発
- 次のステップ：自律型ドローンへの統合と事業化に向けた開発を推進

事業者情報

Juan Augusto Heins Herrera Ollachica
情報システム専攻 博士課程在学中

- **Diego Alberto Herrera Ollachica**
情報システム専攻 博士



ビジネスアイデア概要図等

